

報道関係者 各位

首都直下地震への備えを神保町から 専修大学『第14回 BOSAI フェア—首都直下地震に備えて—』 ～大学・地域・行政の連携で、防災意識を高めよう～

【日時】2026 年 7 月 3 日（金） 12:20～13:30 ※雨天決行

【場所】専修大学神田キャンパス 10 号館 1 階（東京都千代田区神田神保町 3-8）

専修大学（所在地：東京都千代田区、学長：馬場杉夫）では、2026年7月3日（金）12:20より、本学神田キャンパス10号館1階において、「専修大学第14回 BOSAI フェア」を開催します。

政府は、今後 10 年間で、首都直下地震による想定死者数約 1 万 8 千人、建築物の全壊・焼失棟数約 40 万棟を、半減以上に抑える減災目標を掲げています^注。その実現に向けては「各個人の防災対策の啓発活動」や「総合的な防災力の向上に資する多様な連携」が不可欠であるとされています。

14 回目の開催となる同フェアは、大学と地域・行政・消防・警察が連携し、地域における防災力向上を目指して実施する取り組みです。当日は、AED の取扱体験や、119 番通報体験、消火体験、煙体験、起震車を使用した地震体験など、多様なプログラムを用意しています。参加者が防災について「見て、聴いて、体験する」ことを通じて、防災意識の向上と災害への備えの重要性について理解を深める機会を提供します。

その他、身近なもので準備ができる防災グッズの紹介や、3 月 11 日に宮城県石巻市にて開催された東日本大震災の追悼イベント等に参加した学生の活動記録の展示を行います。

つきましては、ご多用のところ恐れ入りますが、報道関係の皆様にご案内申し上げます。

注 出典：内閣府「首都直下地震緊急対策推進基本計画」

～概要～

■専修大学 第 14 回 BOSAI フェア

日 時：2026 年 7 月 3 日（金） 12:20～13:30 ※雨天決行

場 所：専修大学神田キャンパス 10 号館 1 階（東京都千代田区神田神保町 3-8）

内 容：①水消火体験 ②119 番通報体験 ③心肺蘇生&AED 取扱体験 ④煙体験 ⑤階段避難車（イーバック+チェア）使用体験 ⑥啓発資料等展示（学生企画） ⑦災害時に備えた「食」に関する展示 ⑧起震車を使用した地震体験

対 象：本学学生、教職員、近隣住民、企業の方など ※定員なし、申込不要、参加費無料

主 催：専修大学ボランティア推進委員会

協 力：千代田区、神田消防署、神田消防団、神田警察署、SL 災害救援ボランティアネットワーク、専修大学 神田庶務課・神田管理課、専修神田ボランティア（SKV）

その他：参加者の内、先着 150 人に防災食を配布します。



▲2025 年開催時の様子：AED 体験